

IV 自由意見

就学前児童の保護者の方に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見を記入していただいたところ、「街づくり」に関する意見が最も多く、特に「交通」に関する意見が多くみられた。次いで「保育園」に関する意見が多く、特に「保育園の入園審査手続き・基準の見直し」に関する意見や要望が多かった。その他の子育て事業として、「経済的支援」に関する意見も多く、「児童手当」「保育料の無償化」に関する意見が多かった。

図表 344 自由回答 1 (就学前児童)

大分類	中分類	件数
教育・保育事業	保育園	131
	幼稚園	42
	認定こども園	2
地域子ども子育て支援事業	利用者支援事業	29
	時間外保育事業、延長保育事業	3
	放課後児童健全育成事業	59
	子育て短期支援事業	1
	乳幼児家庭全戸訪問事業	2
	養育支援訪問事業、要保護児童支援	4
	地域子育て支援拠点事業	10
	一時預かり事業	41
	病児・病後児保育事業	29
	子育て援助活動支援（ファミリー・サポート・センター事業）	10
その他の子育て事業	妊婦健康診査事業	2
	上記以外の子育て関連事業	43
	経済的支援	101
子育て以外	子育て支援施設（子育てサロンを除く）	34
	教育	40
	医療	24
	福祉	3
	就労支援	5
	街づくり	157
	区政全般	16
その他事業	社会環境の整備	25
	その他	24
その他事業	本調査について	41
	意見要望以外	51

図表 345 自由回答2（就学前児童）

中分類	小分類	件数
保育園	保育園の増設・定員拡大	17
	保育園の入園審査手続き・基準の見直し	29
	保育料の見直し	9
	保育士の増員・質の向上	11
	保育内容や施設・設備の充実	11
	保育利用時間の延長や利用日の拡大	18
その他		36
街づくり	安全・安心	18
	マナー・モラル	9
	公園	76
	交通	38
	コミュニティ	5
	その他	11
経済的支援	保育料無償化	11
	児童手当	12
	医療補助	10
	就学後支援	5
	子育てパスポート	1
	その他	62

小学生の保護者では、「街づくり」に関する意見が最も多く、特に「公園」に関する意見が多くみられた。次いで地域子ども子育て支援事業として「放課後児童健全育成事業」に関する意見が多く、特に「その他（放課後学童保育以外）」に関する意見が多かった。「教育」については「その他（教育）」、不登校や障がい者教育に関する意見が多かった。

図表 346 自由回答 1（小学生児童）

大分類	中分類	件数
教育・保育事業	保育園	8
	幼稚園	1
	認定こども園	0
地域子ども子育て支援事業	利用者支援事業	1
	時間外保育事業、延長保育事業	0
	放課後児童健全育成事業	64
	子育て短期支援事業	22
	乳幼児家庭全戸訪問事業	1
	養育支援訪問事業、要保護児童支援	0
	地域子育て支援拠点事業	3
	一時預かり事業	9
	病児・病後児保育事業	5
	子育て援助活動支援（ファミリー・サポート・センター事業）	12
その他の子育て事業	妊婦健康診査事業	0
	上記以外の子育て関連事業	22
	経済的支援	33
子育て以外	子育て支援施設（子育てサロンを除く）	3
	教育	59
	医療	7
	福祉	0
	就労支援	1
	街づくり	88
	区政全般	6
その他事業	社会環境の整備	6
	その他	18
その他事業	本調査について	4
	意見要望以外	6

図表 347 自由回答2（小学生児童）

中分類	小分類	件数
教育	学力向上	8
	教育の質の向上	11
	教員の増員・質の向上	7
	施設・設備の充実	2
	学区・学校選択の改善	2
	その他（教育）	29
街づくり	安全・安心	16
	マナー・モラル	5
	公園	33
	交通	11
	コミュニティ	6
	その他	17
放課後児童健全育成事業	学童保育室の増設・定員拡大	6
	学童保育入室審査手続き・基準の見直し	3
	保護者負担金（保育料）の見直し	0
	学童保育の年齢の引き上げ	2
	学童保育の指導員の増員・質の向上	1
	学童保育内容の充実	2
	学童保育の時間の延長	9
	施設・設備の充実	2
	その他（学童保育）	17
	その他（放課後学童保育以外）	22

V 調査票

1 就学前児童（0歳～5歳）調査

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

回答時間の目安：25分前後

①就学前児童の保護者の方用

～一人でも多くの方のご回答をお待ちしています～

日頃より足立区の子ども・子育て支援施設にご連絡とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本調査は、令和7年度からの5年間を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」（第3期）の策定に伴い、区の基準に基づき、皆様の子育てやサービスの利用状況、利用希望、ご意見等を伺うため実施いたします。

前回（平成31年1月）の調査では、9割を超える保護者に、子育てをする上で気軽に相談できる人がいる一方で、悩みを相談できない方も一定数おられることがわかりました。そこで、ASMAP（近頃中・座後のお体や生活のこと、出産に関することやお子さまのこと等、保健師が寄り添いながらサポートしていく、妊娠期間から子育て期までの切れ目のない支援のこと）や保育・コンシェルジュ、子育てサロン等の事業を充実させ、身近で気軽に相談できる体制を強化してまいりました。

また、フルタイムで働く母親が増加し、保育園の利用が増加したことにより併し、保育定員の拡大や幼稚園の預かり保育を推進し、令和3年には待機児童ゼロを達成いたしました。

本調査の結果は、今後の計画策定に反映することとも、多様な子育てサービスの立案や学童保育室等の放課後の子どもの居場所の整備、子どもの体験の充実、また、スタッフの育成などに役立てまいります。

質問数が多くご負担をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますよう、切にお願い申し上げます。

令和6年1月 足立長 並藤 やよい

インターネットからも回答できます。
回答方法は次のページをご覧ください。

回答締切 2月13日（火）

お問い合わせ先

足立区教育委員会事務局子ども家庭部 子ども政策課子ども・子育て支援制度担当
電話：03-3880-5795 受付時間：月～金 8時30分～17時15分 ※祝日除く
Eメール：kosodate@city.adachi.tokyo.jp

～ 本調査票は、就学前のお子さんを住民票から無作為に抽出し、その保護者の皆様に送付させていただきました。～

ご記入にあたって

- 特に断りがない限り、封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がご記入ください。
- 特に断りがない限り、回答日現在の状況でお答えください。

- 父兄・母親などの縦横に関する質問は、お子さんとの日常的な関係において、ご回答いたしましたく方が主観的に選びご回答ください。
- お答えの内容は、すべて統計的に処理し、個人の特定ができないように取り扱います。また、データ入力後は調査票を厳正に管理・保管し、一定期間経過後に溶解処理いたします。個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

インターネットからの回答方法

この調査はインターネットからもご回答いただけます。

下記のQRコードを読み取るか、URLにアクセスしていただき、ご回答ください。

インターネットからご回答された方は本調査票は破棄してください。

URL：https://www15.webcas.net/form/pub/websurvey/adachi_syugakumae



スマートフォンをご利用の方は、
こちらのQRコードを読み取って
ください。

お住まいの地域についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問1 お住まいの地区をかっこ内にご記入ください。

足立区() () 丁目

※記入例：(千住)(2)丁目、(保塚町)()丁目など

問2 あなたは足立区に住んで何年になりますか(○は1つだけ)。

- | | |
|-------------------|------------|
| 1 出生時から足立区に住んでいます | 4 5~10年未満 |
| 2 1年未満 | 5 10~20年未満 |
| 3 1~5年未満 | 6 20年以上 |

問3 あなたが、今の住まいに転居したきっかけはなんですか。引っ越してこられた方は、区内か区外かもあわせてお答えください(○は1つだけ)。

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 今の住まいに出生時から住んでいる | →(区内から・区外から) |
| 2 保護者自身の進学や就職・転職等を機に引っ越してきた | →(区内から・区外から) |
| 3 結婚・同居を機に引っ越ししてきた | →(区内から・区外から) |
| 4 出産を機に引っ越ししてきた | →(区内から・区外から) |
| 5 子どちの就園や進学を機に引っ越ししてきた | →(区内から・区外から) |
| 6 携ち家の取得を機に引っ越し始めた | →(区内から・区外から) |
| 7 その他() | →(区内から・区外から) |

お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問4 お子さんの生年月をご記入ください(かっこ内に数字で)。

(20)年()月生まれ

問5 お子さんはご回答いただく方にとつて何番目のお子さんですか(○は1つだけ)。

1 1人目 2 2人目 3 3人目 4 4人目以上()人目

問6 この調査票にご回答いただく方はどなたですか(○は1つだけ)。
お子さんから見た関係でお答えください。なお、祖父母などの方は3その他()に記載をお願いします。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 母親(養母) | 2 父親(養父) | 3 その他() |
|----------|----------|----------|

問7 この調査票にご回答いただいている方に配達者はいらっしゃいますか(○は1つだけ)。

- | |
|---------------------|
| 1 配偶者(夫・妻)やパートナーがいる |
| 2 配偶者やパートナーはない |

問8 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

- | |
|-------------|
| 1 父母ともに |
| 2 主に母親 |
| 3 主に父親 |
| 4 主に祖父母等の親族 |
| 5 その他() |

問11 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
または相談できる場所はありますか（○は1つだけ）。

- 1 いる／ある 2 いない／ない → 間12へ

（問11で「1 いる／ある」とお答えの方におたずねします。）

問11-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先是誰（どこ）ですか
か（あてはまるものすべてに○）。

- 配偶者・パートナー
- 祖父母等の親族（配偶者を除く）
- 友人や知人
- 保育園等の保育士、看護師（乳幼児すこやか相談を含む）
- 幼稚園の教諭
- 保健センター等の保健師
- 区役所の子育て担当窓口（幼稚園・保育園等を所轄する部署、こども支援センターーげんき、障がい福祉センターーあしすと、保育コンシェルジュ、豆の木相談室など）の職員
- 子育てグループ活動（保健センター等の自主グループ、のびのび男子ひろば活動、サロン豆の木を含む）
- 近所の人
- 民生委員・児童委員
- 子育てサポート、ファミリー・サポート・センター提供会員、NPOの職員
- かかりつけの医師
- その他（ペビーシッター、産後ケア施設など）

問13 子育てに関する情報をどこから入手していますか（あてはまるものすべてに○）。

- 配偶者、祖父母等の親族、パートナー、友人、知人、近所の人
- 保育所・認定こども園（小規模保育、家庭的保育（保育ママ）、認証保育所等含む）
- 幼稚園
- 子育てサロン
- 学童保育室・児童館
- 保健センター
- こども支援センターーげんき、ファミリー・サポート・センター、NPO等
- 区のホームページ
- 区公式X（旧Twitter）
- 区公式Facebook
- 区LINE公式アカウント
- 区あんしん子育てナビ
- あだち子育てカイドブック
- 民生委員、児童委員
- かかりつけの医院、医師、看護師
- その他（）
- 特にない

問14 子育てに関するどのような情報を入手したいと思いますか（あてはまるものすべてに○）。

- 幼稚園・保育園など子どもの預け場所
- 子育て安心して遊べる施設）やペビーシッター、ファミリー・サポート・センター等（一般的な子どもの預け場所）
- 学童保育室、児童館などの預け場所
- 子ども遊び場（公園、区内施設等）
- 妊娠中・産後・子育て期の支援
- 子どもとの接し方や遊び方などの子育て情報
- 生活・家庭・こころ等の悩みを相談できる場所
- 就職に関すること
- ひとり親への支援
- 子どもに関する手当等（児童手当、医療費、各種助成金）
- 妊娠健診、乳幼児健診、予防接種等
- 病院（産科）、助産師、病院（小児科）、休日当番医等
- 病児・病後児保健
- 外出時に授乳やオムツ替えができる場所
- 子どもの発達や健康等に関すること
- 子育てグループ活動（保健センター等の自主グループ、のびのび男子ひろば活動、サロン豆の木を含む）
- 図書館
- 小学校
- 様式な相談先をまとめて一覧表
- その他（）

問12 子育てに関することがありますか（あてはまるものすべてに○）。

- 子どもの発達について
- 子どもの食事や栄養について
- 子どもの遊びせ方やしつけについて
- 子どもへの接し方について
- 緊急時に子どもをみてくれる人がいない
- 専門的な相談先がわからぬ
- 教育・保育情報や地域の子育て情報が得ににくい
- 子育て仲間がない
- 子どもとの時間がとれない
- 子育てが精神的な負担になっている
- 話をして度々頼してくれる人がいない
- 孤独感・孤立感
- 1人で育児をするここの負担感
- 仕事や自分のことが十分できない
- 子育てで配偶者と意見が合わない
- 親等の介護もしており負担が大きい
- 統計が苦しい
- その他（）
- 特にない

問15 子育て・保育に関する情報提供や給付金支給について、ブッシュ型行政サービス※を利用したいですか（○は1つだけ）。

1 利用したい 2 利用したくない

※ 行政機関が住民に対して積極的に行政サービスを提供する方法です。一人ひとりの状況に合った手当や保育、予防接種などに隠れる情報が提供される「ブッシュ型情報提供」や住民からの申請なしで給付金が支給される「ブッシュ型給付」などがあります。

お子さんの「保護者の方の就労状況」についてうかがいます。

（注）以下、「フルタイム」とは1週5日程度・1日8時間程度の就労を指します。
また、「パート・アルバイト等」とは「フルタイム」以外の就労を指します。

問16 子育て・保育の手続きに関して、オンライン申請サービス※を利用したいですか。
(○は1つだけ)。

1 利用したい 2 利用したくない

※ スマートフォンやパソコンから24時間手続きができるサービスです。証明書類をカメラで撮影し、ファイル形式で添付することができます。

（問16で「2 利用したくない」とお答えの方におたずねします。）

- 問16-1 利用したくない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。
- 1 利用方法がよくわかららない
 - 2 窓口で申請した方が職員に相談できる
 - 3 システムが使いづらい
 - 4 セキュリティやプライバシー保護に不安がある
 - 5 申請が正確にできているか不安
 - 6 毎回チェックするところが面倒
 - 7 その他（ ）

問17 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のどれにあたりますか（○は1つだけ）。

※ お子さんとの日常的な関係において、ご回答いただいた方が主観的に選びご回答ください。
すべての方におうかがいします。

母 類	1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護等で休業中ではない 2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護等で休業中であります 3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護等で休業中ではない 4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護等で休業中である 5 以前は就労していましたが、現在は就労していない 6 これまで就労したことがない
父 類	1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護等で休業中ではない 2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護等で休業中であります 3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護等で休業中ではない 4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護等で休業中である 5 以前は就労していましたが、現在は就労していない 6 これまで就労したことがない

問17-1へ

(問17で「1～4」のいずれかに、○をつけた方におたずねします。)

17-1 前労状況について、下の表の(1)～(8)に答えてください。
※ 日数・時間等が一定でない場合は、もつとも多いパターンをお答えください。
※ 産休・育休・介護等で休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

(1) 就労日数	1 遅あたり () 日	※ かっこ内に数字で記入
(2) 就労時間	1 日あたり () 時間	※ かっこ内に数字で記入
(3) 累計出勤時間	24 時間制で記入 (8時、19時など)	※ 30分以上記入
(4) 累計出勤時間	24 時間制で記入 (8時、19時など)	※ 30分以上記入
(5) 土曜日の就労日数	1 なし 2 月に1~2日 3 ほぼ毎週	※ あとはまるもの
(6) 日曜日・祝日の就労日数	1 なし 2 月に1~2日 3 ほぼ毎週	※ あとはまるもの
(7) 1日あたりの通勤時間	1 30 分未満 (自宅で就労を含む) 2 30 分以上・1 時間未満 3 1時間以上・1時間30 分未満	1 1時間30 分以上・2時間未満 2 2時間以上・2時間30 分未満 6 2時間30 分以上
(8) 日常的な通勤手段	1 自転車 (電動自転車以外) 2 電動自転車 3 バス 4 鉄道→最初に乗車する駅	5 自動車 6 バイク 7 歩歩のみ (1~6を廃用しない場合) 8 自宅で就労 9 その他 ()
(9) 通勤手段	(あとはまるものすべてに○) ※ 鉄道を利用する場合、自宅を出で最初に乗車する駅名もご記入ください。	

お母さま・お父さまひとりでも、「パート・アルバイト等」で労働しているとお答えの方に

詳説「かのうは→問19へ本論編くがな」

卷之三

問18 今後の就学希望は、次①どかにあたりますか（〇は1つだけ）。

母 親 (問17で3または4 □〇をつけた方)	1 フルタイムへの転換希望があり、そのためには活動している
	2 フルタイムへの転換希望はあるが、特に活動していない
	3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
	4 パート・アルバイト等をやめて家事に専念したい
父 親 (問17で3または4 □〇をつけた方)	1 フルタイムへの転換希望があり、そのためには活動している
	2 フルタイムへの転換希望はあるが、特に活動していない
	3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
	4 パート・アルバイト等をやめて家事に専念したい

お母さま・お父さまのおひとりでも、現在就労していないとお答えの方におおたずねします。

問題19 今後の就労希望は次のどれにあたりますか（○はそれぞれ1つだけ）。

また、下記で「3. または4.（パート・アルバイト等で就労したい）」に○をつけた方は、

母 親 (問17で 5または6 に○をつけ た方)	1 フルタイムですぐに就労したい	(1) 就労日数 1週あたり()日
	2 フルタイムで数年後までには就労したい	(2) 就労時間 ※30歳以上、30歳未満の場合は 1日あたり()時間
	3 パート・アリバイト等ですぐに就労したい	(3) 通勤時間
	4 パート・アリバイト等で数年後には 就労したい	
	5 就労の予定はない(子育てや家事、自身の 治療等に専念したい、等)	1日あたり往復()分以内

父 級	1 フルタイムですぐに就労したい	(1) 就労日数 1週あたり()日
	2 フルタイムで数年後までには就労したい	(2) 就労時間 ※30歳以降以上、30分未満を15分で 1日あたり()時間
	3 パート・アラハイト等ですぐに就労したい	(3) 通勤時間 1日あたり往復()分以内
	4 パート・アラハイト等で数年後までには就労したい	
	5 就労の予定はない(子育てや家事、自身の治療等に専念したい、等)	

問208

お子さんの「平日の定期的な教育・保育事業の利用状況」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

(注) ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、単位で定期的に利用している事業（サービスや施設など）を指します。具体的には、問20-1に示した事業が含まれます。保育園や幼稚園であれば現在して利用していることを指します。

問20 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの平日の定期的な教育・保育事業を利用されていますか（○は1つだけ）。

1 利用している 2 利用していない

問20-1 あてはまるものすべてに○をつけてください。

問20-2 「1 利用している」とお答えの方へ下記の表（1）（2）の両方にお答えください。

「2 利用していない」とお答えの方へ下記の表（2）をお答えください。

※（2）については、現在利用している、利用していないにかわらずお答えください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります（10ページの参考資料参照）。

定期的な教育・保育事業 (1)現在利用している (2)定期的に利用したい

- | | | |
|--|---|---|
| 1 私立幼稚園（通常の就園時間の利用） | a | b |
| 2 私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるもの） | a | b |
| 3 幼稚園（※）の就園時間利用
(午前9時～午後2時) | a | b |
| 4 認定こども園（※）の最短時間利用 | a | b |
| 5 認可保育所（園の基準に適合した施設で、東京都の認可を要けたもの） | a | b |
| 6 小規模保育（園の基準に適合した施設で、足立区の認可を要けた2歳児までの子どもを保育するもの） | a | b |
| 7 家庭的保育（保育ママ、保育者の自宅等で、足立区の認可を受けた2歳児までの子どもを保育する事業） | a | b |
| 8 企業主導型保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） | a | b |
| 9 東京都認証保育所（東京都が認証した保育施設で、直接受託後に利用申込するもの） | a | b |
| 10 その他の認可外保育施設（直接受託後に利用申込するもので他の選択肢にあてはまらないもの） | a | b |
| 11 子ども預かり・送迎事業またはファミリー・サポート・センター事業（地域住民が子どもを預かる事業） | a | b |
| 12 ベビーシッター（民間） | a | b |
| 13 その他（サービス名） | a | b |
| 14 いすれも利用しない | a | b |

※「認定こども園」は、幼稚園に保育所の機能を併せ持つ施設です。対象年齢等は施設により異なります。
(参考資料) 定期的な保育サービスの利用料（施設により給食等実費の負担あり）

(参考資料) 定期的な保育サービスの利用料（施設により給食等実費の負担あり）

利 用 料 の 目 安	
1 私立幼稚園	月額3,000円まで区助成制度により無償。
2 私立幼稚園の預かり保育	日額上限450円、月額上限1,300円（満3歳児16,300円）まで区助成制度あり（保育の必要性の認定等、要件あり）。
3 認定こども園（短時間利用）	特定負担額（各園の上乗せ保育料）月額7,300円まで区助成制度により無償。
4 認定こども園（長時間利用）	月額7,100～75,500円（区民料額等によって異なる）。ただし、0～2歳児の課税世帯第1子以外は無償。
5 認可保育所	月額5,100～68,000円（区民料額等によって異なる）。ただし、課税世帯第1子以外は無償。
6 小規模保育	月額35,000～80,000円程度（区助成制度あり。年齢、課税状況等により異なる。月額37,000～67,000円）。
7 家庭的保育（保育ママ）	月額30,000～60,000円程度。保育の必要性がある3～5歳児及び非課税世帯の0～2歳児は減額あり（月額23,100～37,100円）。
8 東京都認証保育所	
9 企業主導型保育施設	

(問) 20-1で「3」「4」のいずれかの「a」に〇ををつけた方におたずねします。

尚20-4 利用している認定ここも國の理官主體(私_{IV} 及_{II})をお尊ぶください(には「づだけ」)。

立区2 1 立私

（問20-1）「3」「4」「5」のいずれかの「a」に〇をつけた方におたずねします。
問20-5 保育園や認定こども園を選ぶときにどのようなことを重視しましたか（〇は3つ）。

1	自宅に近い	12	様々な行事等による地域交流や体験活動
2	職場に近い	13	小・中学校と交流している
3	保育料等の費用負担が少ない	14	基本的な生活習慣を身に付けさせてくれる
4	自園講理を行っている	15	子どもの様子や成長に関する不安に対し て、相談などができる
5	開所時間が長い	16	保護者同士の闇わりができる
6	送迎バスがある	17	保育士等の職員配置が充実している
7	0歳児クラスがある	18	先生方の対応が良い
8	教養内容が充実している	19	知り合いの子や兄弟が通っている
9	保育内容などの独自の取り組みがある	20	その他（
10	英語や体育などの英語が充実している		
11	特別な配慮が必要な子の保育が充実している		

→問20-6へ

問20で「利用している」とお答えの方におうかがいします。

問 20-8 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、(1) 現在どのくらい利用していますか。また、(2) 希望としてはどのくらい利用したいですか。

<p>(1) 現在どのくらい利用しているか (かっこ内に数字で)</p>		<p>(2) 希望 該当する番号1つに〇(現在ど うなる場合)はかっこ内に数字で)</p>	
① 1週あたり () 日		1 現在と異なる → () 日	
② () から () まで	※ 24時間以内(8:00から18:00まで)	2 現在と同じ	
③ 1日あたり () 時間 ※8:30～18:30は10時間		1 現在と異なる → () 時間	
		2 現在と同じ	※8:30～18:30は10時間

卷之三

問20-9 平日に定期的に事業を利用している理由はありますか

問20-6 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、お子さんが何歳のときから

（かつて内に数字で）。

- ※ 利用施設を変更した場合や、複数の教育・保育事業を選択した場合は、一番最初に利用を開始した教育・保育事業についてご記入ください。
- ※ 当初希望した年齢で保育園入所の申し込みをしたが待機になり、年齢が上がりこれから利用を開始した場合は、「当初希望した利用開始年齢」をご記入ください。

卷之三

問20-7 その年齢で利用することを決めた時期は、次のどれにあたりますか（○は1つだけ）	
1 妊娠が分かる前から決めていた	<input type="radio"/>
2 妊娠が分かった後から母子手帳を受け取るまでの間	<input type="radio"/>
3 母子手帳を受け取った後から出産までの間	<input type="radio"/>
4 出産の後から生後おおよそ3か月までの間	<input type="radio"/>
5 生後3か月より後、おおよそ1歳になるまでの間	<input type="radio"/>
6 1歳になった後	<input type="radio"/>
7 わからない（覚えていない場合も含む）	<input type="radio"/>

1 子どもの教育や介護のため
2 子育て（教育を含む）をしている方が、現在就労しているため
3 子育て（教育を含む）をしている方が、就労予定がある／求職中であるため
4 子育て（教育を含む）をしている方が、家族・祖父母等の親族などを介護しているため
5 子育て（教育を含む）をしている方が、病気や障がいがあるため
6 子育て（教育を含む）をしている方が、学生であるため
7 その他（

一 間21(14ベージ)へ

12

問20で「2 利用していない」とお答えの方におうかがいします。

問20-10 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は次のどれですか
(あてはまるものすべてに○)。

- 1 平日、父母が子どもをみているため、利用する必要がない
- 2 平日、子どものお祖父母等の親族が子どもをみているため、利用する必要がない
- 3 平日、近所の人や父母の友人・知人が子どもをみているため、利用する必要がない
- 4 利用したいが、保育・教育の事業（施設等）に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の利用希望時間が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため
- 9 その他（
）

→ (問20-10で「8. 子どもがまだ小さいため」とお答えの方におたずねします。)

問20-11 お子さんが何歳くらいになつたら、平日に定期的に教育・保育事業を利用しよう
と考えていますか（かつこ内に数字で）。

利用希望年齢	() 歳
--------	----------

→ 問20-12へ

問20-1の「定期的に利用したい」で、「3 認定こども園の短時間利用」「4 認定こども園の長時間利用」のいずれか1つでも○をつけた方におうかがいします。

問20-12 希望する認定こども園の運営主体(私立／区立)をお答えください(○は1つだけ)。

- 1 どちらでもよい
- 2 私立を希望
- 3 区立を希望
- 4 わからない

問20-1の「定期的に利用したい」で、「1 私立幼稚園」「2 私立幼稚園の預かり保育」の
いずれか1つでも○をつけ、かつその他の事業（3～14）にも○をつけた方におうかがいしま
す。

問20-13 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く
希望しますか(○は1つだけ)。

- 1 はい
- 2 いいえ

すべての方におうかがいします。

問21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、幼稚園に今後期待する役割はなんですか
(あてはまるものすべてに○)。

- 1 幼児期にふさわしい遊びや生活
- 2 子どもの学ぶ力を伸ばす教育
- 3 小学校へスムーズに移行するための教育※
- 4 様々な行事による地域との交流
- ※ 小学校教育への接続に留意した教育課程や指導方法
- 5 子育てについての相談体制
- 6 保護者（親）の家庭生活等に関する相談体制
- 7 保護者のつながりを広げる場
- 8 その他（
）

問22 現在、利用している、利用していないにかかわらず、幼稚園に特に要望することは何ですか
(○は3つだけ)。

- 1 滞3歳児クラス（4年保育）
- 2 給食の提供
- 3 費用負担の軽減
- 4 頂かり保育の充実
- 5 バス通園
- 6 子どもの学ぶ力を伸ばす教育
- 7 英語や読み書きなどの活動の充実
- 8 体操や水泳など体を動かす活動の充実
- 9 音楽や絵画などの芸術活動
- 10 様々な行事による地域との交流や体験活動
- 11 特別な配慮が必要な子の保育の充実
- 12 小学校との連携の充実
- 13 黒年齢交流
- 14 教諭の増員
- 15 子育てや保護者の家庭生活等に関する相談体制
- 16 保護者のつながりを広げる場
- 17 駐車場完備・確保
- 18 その他（
）

問23 あなたは、平日、土、日曜祝日に一時保育を利用したいですか。

参考例)

- ・一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）
- ・私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）
- ・子ども預かり・送迎支援事業又は、ファミリー・サポート・センター事業
- ・トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間に鄰ねは22時ごろまで子どもを預かる事業）など

	回数	希望する時間帯
平日	月()回	()時から～()時まで
土曜日	月()回	()時から～()時まで
日曜祝日	月()回	()時から～()時まで

※ 幼稚園や保育園等に通園していない0歳から3歳のお子さん

お子さんの「地域の子育て支援事業の利用状況」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問24 足立区では、保護者が働いていない0歳から3歳のお子さんとも誰でも通園制度（仮称）の実施を検討しています。あなたはこのような取り組みを利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

- 1 利用したい
- 2 興味はあるが利用するかはわからない
- 3 利用するつもりはない

すべての方に幼稚教育・保育の無償化について、おうかがいします。

※ 幼稚園、保育所、認定こども園等の利用者負担額を無償とする制度

問25 幼児教育・保育の無償化等により、現在は0～2歳児（課税世帯・第1子）以外のお子さんの保育料が無償相当となっています。保育料がかかる場合と比べ、無償化により教育・保育施設に通わせ始める時期に影響はありますか（○は1つだけ）？

- 1 1年を起える期間早めた（早めたい）
- 2 1年早めた（早めたい）
- 3 1年末歳の期間早めた（早めたい）
- 4 変わらない
- 5 幼児教育・保育施設を利用していない（利用しない）

問26 以前は、0～2歳児（課税世帯・第2子）と3～5歳児（課税世帯）は保育料【認可保育所：月額3,350円～37,750円】かかりました。保育料がかかる場合と比べ、幼児教育・保育の無償化等によって、家計に余裕が出了（出る）と感じますか（○は1つだけ）。

- 1 非常に余裕が出了（出る）と感じる
- 2 余裕が出了（出る）と感じる
- 3 少し余裕が出了（出る）と感じる
- 4 まったく変化を感じない
- 5 その他（ ）

問27 幼児教育・保育の無償化等によって、保育料として支払う必要がなくなったお金の主な使途をお聞かせください（○は1つだけ）。

※ 幼児教育・保育の無償化等がなった場合、現在の用途のうちどこから削られそうかを想像して選択ください。

- 1 習い事
- 2 貯蓄・学資保険・積み立て投資など（将来の子どもの学費等の教育に関する利用を想定）
- 3 婚柴費（結婚、家族旅行など）
- 4 上記以外の子育てにかかる費用
- 5 その他（ ）

未就園児のいる方におたずねします。

※ 幼稚園や保育園等に通園していない0歳から3歳のお子さん

すべての方におうかがいします。

子育てサロンとは
子育てサロンは0歳から3歳児（児童館子育てサロンは0歳児から就学前）までのお子さんとの保護者が、自由に遊んだり、交流したりすることができます。子育て相談や、イベント等も実施し、子育ての不安解消や負担感の軽減、孤立の防止を図っています。

また、足立区では以下の3タイプの子育てサロンがあります。

- ① 商業施設等内の子育てサロン（買い物物や外出のついでに気軽に利用できる）
- ② 指定型子育てサロン（専門スタッフによる子育て相談や中間づくりができる）
- ③ 児童館子育てサロン（身近にあり、地域との関わりを強くこどができる）

各サロンの場所や利用時間は、ホームページをご覧ください。
http://www.city.addachi.tokyo.jp/juku/k_kyoku/kosodate/tsudoinoba-salon.html

問28 子育てサロンを利用したことありますか（あははまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1 商業施設等内の子育てサロンを利用したことがある | 4 子育てサロンを利用したことがない |
| 2 指定型子育てサロンを利用したことがある | → 間28-2へ |
| 3 児童館子育てサロンを利用したことがある | |
| 4 子育てサロンを利用したことがある | |

（現在も定期的に利用している方にあうかがいします。）

問28-1 おおよその利用回数（利用頻度）をお答えください。

- 1 1週あたり（ ）回 もしくは 1ヶ月あたり（ ）回程度

問28-2 今後、利用回数を増やしたいと思いますか。

1についてはご記入ください。2については○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 1. 1週あたり（ ）回 もしくは 1ヶ月あたり（ ）回程度 | 2. 増やしたいとは思わない |
|--------------------------------|----------------|

問28で、子育てサロンについて「利用していない」方、または「増やしたい」とは思わない」とお答えの方におうかがいします。

問28-3 あてはまる理由すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 家事が忙しいから | 7 知らない人と会うことに抵抗があるから |
| 2 平日は保育園などに預けているから | 8 子どもの弁育・発達に不安があるから |
| 3 他に同様の目的を達成できる場所があるから | 9 面白味が感じられない |
| 4 住まいから遠いから | 10 習状で満足している |
| 5 知りたい情報が得られないから | 11 知らなかった |
| 6 すでに利用しており、満足しているから | 12 その他（ ） |

すべての方におうかがいします。

問29 足立区で実施している下記の相談・情報提供事業について、あなたの（1）利用状況、（2）今後の利用意向について、あてはまるのをお答えください（○はいずれも、それぞれ1つずつ）。※ 事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

事業ごと（事業ごと○は1つ）	(1) 利用状況			(2) 今後の利用意向		
	a	b	c	a	b	c
相談・情報提供事業	ど利用している	ど利用しない	知られない	こども園で実施されるため	平日で満足せないため	親族の介護や手伝いが必要なため
① 保健センター等のファミリー学級・相談事業	a	b	c	a	b	
② こども支援センター「んき」の相談窓口	a	b	c	a	b	
③ 壇かい福祉センター「あいすと」	a	b	c	a	b	
④ 保育園・こども園の登録すこやか相談	a	b	c	a	b	
⑤ 区立保育園・こども園のあだらマイ保育園事業	a	b	c	a	b	
⑥ 保育コンシェルジュの相談事業	a	b	c	a	b	
⑦ 豆の木相談室（ひとり親家庭支援員の相談事業）	a	b	c	a	b	
⑧ あだら子育てカイドック ※子育て情報冊子	a	b	c	a	b	
⑨ あんしん子育てナビ	a	b	c	a	b	
⑩ メール	a	b	c	a	b	
⑪ 商業施設等内の子育てサロン	a	b	c	a	b	
⑫ 楽点型子育てサロン	a	b	c	a	b	
⑬ 児童館子育てサロン	a	b	c	a	b	

→ 問30 (18ページ) へ

おさんの「土曜日や休日の教育・保育事業の定期的な利用希望」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問30 お子さんにについて、土曜日に、定期的に教育・保育事業を利用したいと思いませんか（一時的な利用は除きます）（○は1つだけ）。

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります（10ページの参考資料参照）。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 ほほ毎週利用したい | 3 利用する必要はない → 問31へ |
| 2 月に1～2回は利用したい | |

→ 問30で「1」または「2」とお答えの方におたずねします。

問30-1 利用したい時間帯をお答えください（かつこ内に数字）

※ 時間は、24時間制（8:30から18:30までなど）

- | |
|----------------------------|
| 利用したい時間帯（ ； ； ）から（ ； ； ）まで |
|----------------------------|

（問30で「1」とお答えの方におたずねします。） ※該当しない方は一問31へ

問30-2 毎週ではなく、「月に1～2回」利用したい理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 月に数回仕事が入るため | 4 リフレッシュのため |
| 2 平日ご満足せない用事をまとめて済ませるため | 5 その他（ ） |
| 3 朝食の介護や手伝いが必要なため | |

→ 問31へ

すべての方におうかがいします。

問31 お子さんにについて、日曜日・祝日に、定期的に教育・保育事業を利用したいと思いませんか（一時的な利用は除きます）（○は1つだけ）。

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります（10ページの参考資料参照）。

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| 1 ほほ毎週利用したい | 3 利用する必要はない → 問32 (19ページ) へ |
| 2 月に1～2回は利用したい | |

（問31で「1」または「2」とお答えの方におたずねします。）

問31-1 利用したい時間帯をお答えください（かつこ内に数字）

※ 時間は、24時間制（8:30から18:30までなど）

- | |
|----------------------------|
| 利用したい時間帯（ ； ； ）から（ ； ； ）まで |
|----------------------------|

→ 問31-2 (19ページ) へ

問3.1で、日曜日・祝日に「2ヶ月に1~2回は利用したい」とお答えの方におうかがいします。
※ 誰もいない方は→問3.2へお進みください。

問3.1-2 毎週ではなく、「月に1~2回」利用したい理由は何ですか
(あてはまるものすべてに○)。

- 1 月に数回仕事が入るため 4 リフレッシュのため
- 2 平日に満までもうかるため 5 その他()
- 3 両親の介護や手伝いが必要なため

→ 問3.2へ

現在、平日の定期的な教育・保育事業として、「私立幼稚園」を利用している方におうかがいします。
※ 誰もいない方は→問3.3(20ページ)へお進みください。

問3.2 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業中に、どのくらい教育・保育事業を利用したいといいますか(○は1つだけ)。

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- 1 休みの間隔中、(ほぼ毎日利用したい) 3 利用する必要はない
- 2 休みの間隔中、週に数日利用したい 1問3.3(20ページ)へ

→ (問3.2で「1」または「2」とお答えの方におたずねします。)

問3.2-1 利用したい時間帯をお答えください(かつご内に数字で)。

※ 時間は、24時間制(8:30から18:30までなど)

- 利用したい時間帯 (:)から (:)まで

→ (問3.2で「2」とお答えの方におたずねします。)

※ 誰もいない方は→問3.3(20ページ)へ

問3.2-2 毎日ではなく、「週に数日」利用したい理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)。

- 1 週に数回仕事が入るため 4 リフレッシュのため
- 2 買い物等の用事をまとめて済ませるために 5 毎日親子だけでいるより子どもに良いと思うから
- 3 両親等親族の介護や手伝いが必要なため 6 その他()

お子さんの「病気の際の対応」についてうかがいます。

平日の定期的な教育・保育の事業を利用しているとお答えの方(問2.0)におうかがいします。
※ 誰もいない方は→問3.4(22ページ)にお進みください。

問3.3 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかつたことはありますか(○は1つだけ)。

- 1 あつた
- 2 なかつた

→ 問3.4(22ページ)へ

↓ (問3.3で「1」あつたとお答えの方におたずねします。)
問3.3-1 その際、この1年間に行った対処方法は次のどれですか(あてはまる番号すべてに○)。
また、それぞれのおおよその日数(年間)をお答えください(それぞれ○は1つだけ)。

※ 日数については、半日程度の場合も1日とカウントしてください。

(1) 対処方法 (2) おおよその日数(年間)
(行つた対処法ごとに○は1つ)

a	b	c	d	e	f
1	6	11	31	51	101
2	5	10	30	50	100
3	10	30	50	100	日 程 度
4	5	10	30	50	日 程 度
5	10	30	50	100	日 程 度
6	5	10	30	50	日 程 度
7	5	10	30	50	日 程 度
8	5	10	30	50	日 程 度
9	5	10	30	50	日 程 度

※あてはまる番号すべてに○

※1 「区の病児保育室」とは、「東部地域病院病児保育室くるーぼー」のことを指します。
※2 「区の病後児保育室」とは、区立あやせ保育園「すくすくルーム」と私立新井さらきら保育園「けらきの」のことを指します。
※3 ベビーシッターとは、一時的に保育が必要となった場合の専門的保育サービスのことを指します。

→ 問3.3-2(21ページ)へ

問3-3-1で「1 父親が仕事を休んで子どもをみた」「2 母親が仕事を休んで子どもをみた」のいずれかひとつでも○をつけた方におうかがいします。
※ 誰もいない方には○をつけてください。

問3-3-2 父親または母親が休んだ際、「でさかねば病児や病後児のための保育施設・保育サービスを利用したい」と思われましたか（○は1つだけ）。

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

1 できれば病院や病後児のための保育施設・サービスを利用したいと思った	→問3-4 (2-2ページ)へ	
2 利用したいとは思ひながらった	→問3-4 (2-2ページ)へ	

（問3-3-2で「1」とお答えの方におたずねします。）

問3-3-3 病院・病後児のための保育施設やサービスを利用したいと思つた日は何日くらいありましたか。おおよその日数（年間）をお答えください（かつこ内に数字で）。

利用希望日数	年間（ ）日
--------	--------

問3-3-4 病院・病後児のための保育施設やサービスにお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか（あてはまるものすべてに○）。

※ いすれも一定の利用料がかかります。

1 保育園や幼稚園などの保育施設で子どもを保育する事業
2 医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業
3 地域の子育て経験者などが自己や保護者宅などの身近な場所で保育する事業
4 看護師や保育士等が家庭等の身近な場所で保育する事業
5 その他（ ）

→ 問3-4 (2-2ページ)へ

お子さんの「不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問3-4 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で現在、不定期に利用している事業は次のうけのどれですか（あてはまる番号すべてに○）。

また、それそれのおおよその年間利用日数をお答えください（○はそれぞれ1つだけ）。

※ 半日程度の場合はも1日とカウントしてください。

(1) 現在、不定期に利用している事業		(2) 年間利用日数						
		(利用している事業ごとに○は1つ)						
a	b	c	d	e	f	g	h	
1 日	6 日	11 日	31 日	51 日	100 日以上	10 日程度	30 日程度	
2 日	5 日程度	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	
3 日	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	
4 日	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	
5 日	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	
6 日	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	
7 日	10 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度	100 日程度	10 日程度	30 日程度	

※1 小学生までの子育てをしている家庭を対象に、ご自宅またはお子育てホームサポーター宅で、お子さんの預かりや保育施設への送迎を行なう制度です。ご利用には一元の利用料がかかります。

※2 月額6ヶ月目から小学生までの子育てを対象に、地域に応じて子育てを援助したい団体会員と援助を受ける事業です。提携会員宅でお子さんの預かりや保育施設等への送迎を行ないます。ご利用には一定の利用料がかかります。

（問3-4で「7（利用していない）」とお答えの方におたずねします。）

問3-4-1 現在利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

- 特に利用する必要がない
- 利用したい事業が地域にない
- 地域の事業の質に不安がある
- 地域の事業の利便性（立地・時間・日数など）がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用料がわからない
- 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
- 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- その他（ ）

→ 問3-5 (2-3ページ)

すべての方におうかがいします。

問35 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問35－2に示すような事業を利用する必要があると思いますか（○は1つだけ）。

※ これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1 必要があると思う 2 必要はないと思う → 問36 (24ページ)

（問35で「1 必要があると思う」とお答えの方におおたずねします。）

問35－1 1年間に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業の利用を必要とする日数はどのくらいあると思いますか（かつて内に数字で）。

利用を必要とする日数 年間計（ ）日くらい

問35－2 どのような利用目的が考えられますか（あてはまる番号すべてに○）。

また、それぞれの目的でおおよその年間利用日数をお答えください
(○はそれぞれ1つだけ)。

※ 日数については、半日程度の場合も1日とカウントしてください。

（1）利用目的

（2）年間利用希望日数
(利用目的ごとに○は1つ)

a	b	c	d	e	f
1 日	6 日	11 日	15 日	30 日	50 日
5 日程度	10 日程度	15 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度

※あてはまる番号すべてに○

1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の買い物）

2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の病気・通院等

3 保護者や家族の育児疲れ・不安

4 不定期の就労

5 その他（ ）

a b c d e f

問35－3 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期にお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか（あてはまるものすべてに○）。

1 保育園や幼稚園などの特定の園児がいる施設で子どもを保育する事業

2 子育てサロンなどの事業を行う施設で子どもを保育する事業

3 地域の子育て経験者などが自宅や保護者宅で保育する事業
(例:子ども預かり・送迎支障事業等)

4 その他（ ）

→ 問36 (24ページ) へ

すべての方におうかがいします。

問36 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもられないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）（○は1つだけ）。

1 あつた 2 なかつた → 問37 (25ページ) へ

（問36で「1 あつた」とお答えの方におおたずねします。）

問36－1 その際、この1年間に行った対処方法は次のどれですか（あてはまるものすべてに○）。また、それぞれの日数（年間）をお答えください（それぞれ○は1つだけ）。

※ 日数は泊数（1泊2日なら「1日」）でお答えください。

（1）この1年間に行った対処方法

（2）おおよその日数（年間）
(行った対処ごとに○は1つ)

a	b	c	d	e	f
1 日	6 日	11 日	15 日	30 日	50 日
5 日程度	10 日程度	15 日程度	30 日程度	50 日程度	100 日程度

1 祖父母等の親族・知人にみでもらった

2 ショートステイ（※）を利用した
※ 周産期施設等【クリスマスバイレッジ、看護
能力家庭】で一定期間、子どもを養育する事業

3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッ
ター等）を利用した

4 仕方なく子どもを同行させた

5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

6 その他（ ）

a b c d e f

→ 問37 (25ページ) へ

育児休業など、「職場の両立支援制度」についてうかがいます。

すべての方におうかがいします。

問37 お子さんが生まれたとき、母親・父親のいずれかもしくは双方が、育児休業又は短時間勤務を取得しましたか。母親・父親それぞれにお答えください。
なお、ひとり親の方はどちらか一方にお答えください。

(1) 母親の取得状況 (○は1つだけ)		(2) 父親の取得状況 (○は1つだけ)	
1 職場にいなかつた	1 職場にいなかつた	2 育児休業と短時間勤務を両方取得した	2 育児休業と短時間勤務を両方取得した
3 育児休業のみ取得した	3 育児休業のみ取得した	4 短時間勤務のみ取得した	4 短時間勤務のみ取得した
5 育児休業も短時間勤務も取得しなかつた	5 育児休業も短時間勤務も取得しなかつた		

問37で母親・父親のおひとりでも「3」「4」「5」とお答えの方におたずねします。
問37-1 育児休業又は短時間勤務のどちらか1つでも取得しなかつた方にについて、その理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)。ただし、選択肢5～8は問37で「4」「5」とお答えの方(育児休業を取得しなかつた方)のみ選択可能です。

それであてはまる番号すべてに○

母 親	父 親	母 親	父 親
1 1 職場に取得しにくい雰囲気があつたため	1 1 職場に取得しにくい雰囲気があつたため	2 2 職場に制度はあるが、仕事が忙しく取得することができなかつたため	2 2 職場に制度はあるが、仕事が忙しく取得することができなかつたため
3 3 取得要件を満たさず、取得できなかつたため(有職雇用の場合など)	3 3 取得要件を満たさず、取得できなかつたため(有職雇用の場合など)	4 4 配偶者(就労)が育児休業や短時間勤務を利用して、子どもを見ることができなかつたため	4 4 配偶者(就労)が育児休業や短時間勤務を利用して、子どもを見ることができなかつたため
5 5 【育児休業を取得しなかつた方のみ】(産休後に)仕事に早く復帰したかったため	5 5 【育児休業を取得しなかつた方のみ】(産休後に)仕事に早く復帰したかったため	6 6 【育児休業を取得しなかつた方のみ】仕事に戻るのが難しそうだったので	6 6 【育児休業を取得しなかつた方のみ】仕事に戻るのが難しそうだったので
7 7 【育児休業を取得しなかつた方のみ】保育園などに預けることができなかつたため	7 7 【育児休業を取得しなかつた方のみ】保育園などに預けることができなかつたため	8 8 【育児休業を取得しなかつた方のみ】育児休業取得後では保育園に入りにくくと思ったため	8 8 【育児休業を取得しなかつた方のみ】育児休業取得後では保育園に入りにくくと思ったため
9 9 異能・昇格などが遅れそつたため	9 9 異能・昇格などが遅れそつたため	10 10 収入を得たかったため	10 10 収入を得たかったため
11 11 配偶者(無職)、祖父母等の親族に子どもをみてもらえることができたため	11 11 配偶者(無職)、祖父母等の親族に子どもをみてもらえることができたため	12 12 退職したため(現在、就労を再開している場合も含む)	12 12 退職したため(現在、就労を再開している場合も含む)
13 13 自営業で取扱が困難なため	13 13 自営業で取扱が困難なため	14 14 職場に制度がなかつたため	14 14 職場に制度がなかつたため
15 15 取得できるにこぎ知らなかつたため	15 15 取得できるにこぎ知らなかつたため	16 16 その他()	16 16 その他()

→ 問37-2 (26ページ)へ

問37で、母親・父親のおひとりでも育児休業を取得したとお答えの方におうかがいします。
※ 該当しない方は→問38 (29ページ)へお進みください。

問37-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか
(取得した又は取得の方について、それぞれ○は1つだけ)。

母 親	父 親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1 育児休業取得後、職場に復帰した
2 現在も育児休業中である	2 現在も育児休業中である
3 育児休業中に離職した	3 育児休業中に離職した

→ (問37-2 で母親・父親のおひとりでも「1 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方におうかがいします。)

問37-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか(取得中の方について、それだけ)。

※ 年度初めで認可保育園の入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合はどちら「1」に当てはまります。また、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかつたという場合も「1」を選択してください。

母 親	父 親
1 年度初めの入園にあわせたタイミングだった	1 年度初めの入園にあわせたタイミングだった
2 それ以外だった	2 それ以外だった

問37-4 育児休業からは、お子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。
複数回に分けて取得した場合は、一番最後に取得した期間をお答えください。

また、お勧め先の育児休業の制度の期間内、何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか(取得した又は取得中の方について、それしかつこ内に数字で)。

母 親	父 親	(1) 実際の取得期間	(2) 希望の取得期間
()歳 ()ヶ月まで			
()歳 ()ヶ月まで			

→ 問37-5 (27ページ)へ

問37-4で母親・父親のおひとりでも、育児休業の「(1) 実際の取得期間」と「(2) 希望の取得期間」が異なる方にいます。

※ 該当しない方は→問37-6 (28ページ) へお進みください。

問37-5 希望の時期に職場復帰しなかった（できなかつた）理由は、次のうちどれですか。

(1) 希望より早く職場復帰した方、(2) 希望より遅く職場復帰した方それそれについてお答えください（あてはまるものすべてに○）。

(1) 希望より早く職場復帰した方

母親	父親
1 希望する保育所に入るため	1 希望する保育所に入るため
2 配偶者や家族の希望があつたため	2 配偶者や家族の希望があつたため
3 準備的な理由で早く復帰する必要があつたため	3 経済的な理由で早く復帰する必要があつたため
4 人事異動や業務の筋目の時期に合わせるため	4 人事異動や業務の筋目の時期に合わせるため
5 その他（ ）	5 その他（ ）

(2) 希望より遅く職場復帰した方

母親	父親
1 希望する保育所に入れなかつたため	1 希望する保育所に入れなかつたため
2 自分や子どもなどの体調が悪くなかつたため	2 自分や子どもなどの体調が悪くなかつたため
3 配偶者や家族の希望があつたため	3 配偶者や家族の希望があつたため
4 職場の受け入れ態勢が整つていなかつたため	4 職場の受け入れ態勢が整つていなかつたため
5 子どもをみてくれる人がいなかつたため	5 子どもをみてくれる人がいなかつたため
6 その他（ ）	6 その他（ ）

母親・父親のおひとりでも、現在も育児休業中であるとお答えの方におうかがいします。

※ 該当しない方は→問37-8 (29ページ) へお進みください。

問37-6 いつまで育児休業を取得する予定ですか（それ○は1つだけ）。

父親

1 お子さんが1歳になって最初の4月入園以降に復帰する

2 上記1よりも前に復帰する

すべての方におうかがいします。

すべての方におうかがいします。

問38 足立区は、子育てしやすいまちだと思いますか（〇は1つだけ）。

- 1 子育てしやすいまちだとと思う
- 2 どちらかと言えば、子育てしやすいまちだと思う
- 3 どちらかと言えば、子育てしやすいまちだと思わない
- 4 子育てしやすいまちだと思わない

問40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

（記入欄）

問39 足立区の子育て環境についてどのように思いますか（〇はそれ1つずつ）。

No.	とても そう思 う	どちら か思 う	どちら か思 う	どちら か思 う	どちら か思 う	どちら か思 う	どちら か思 う
1 住環境が良い	1	2	3	4	5		
2 自然環境が良い	1	2	3	4	5		
3 交通機関が便利	1	2	3	4	5		
4 保育サービス等が充実している	1	2	3	4	5		
5 小学校、保育園、幼稚園などが利用しやすい	1	2	3	4	5		
6 子育てサロンや児童館、図書館が近所にある	1	2	3	4	5		
7 公園など子どもの遊び場が多い	1	2	3	4	5		
8 近所づきあいや地域活動が盛ん	1	2	3	4	5		
9 地域の子育てネットワークができている	1	2	3	4	5		
10 子育てに関する情報が得やすい	1	2	3	4	5		
11 事故や犯罪が少なく安全	1	2	3	4	5		
12 医療機関や専門的な相談先が身近にある	1	2	3	4	5		



質問は以上です。
調査にご協力いただき、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご返送ください。

ご返送締切： 2月13日（火）